

# みなさんの声を町政に届けます

## 『新しい町政のリーダー』



平形 薫 (大久保)  
文教厚生常任委員会

急激に発展し、多様化する吉岡町です。地域の皆さまとの対話を活動の基本として、さまざまなご意見やご要望をお聞きしながら、安心して暮らせる住みよい町づくりを目指し、全力で取り組んでいきたいと思っております。



飯島 衛 (陣場)  
総務常任委員会

この度多くの皆さまのまごころのご支援により、町議会議員になりました飯島です。今後益々発展する吉岡町のために何ができるか。また町民が本当に住みやすい町だと言えるか。これからが正念場です。



山畑 祐男 (大久保)  
総務常任委員会

希望と不安の混濁の世ですが、新人議員として、地方への権限委譲を念頭に地域はもとより吉岡町全体の行政を町民の皆さまとともに、日々対話し住みよい町にすることを目指し、微力ではあるが全力を尽す所存です。



金谷 重男 (大久保)  
文教厚生常任委員会

『やれば出来るは魔法の合言葉』。これは、広島カープに今年入団した福井投手が甲子園で優勝した時に、甲子園球場に流れた済美高校の校歌の一節です。私も『やれば出来る』を合言葉に吉岡町のために頑張ります。



栗田 俊彦 (漆原)  
産業建設常任委員会

県内一の人口増加率を誇る吉岡町ですが、地域がより活性化していくためには、それに比例した産業振興が必要です。農業など既存産業活性化、新規産業の誘致により活力ある町づくりに向け取り組むたいと思っています。



岩崎 信幸 (北下)  
文教厚生常任委員会

観光関連の仕事をしているので、東の玄関口である道の駅・物産館を拡大発展させていくのに人力を注ぎ、高渋バイパスの開通を展望して、西の玄関口としての観光商業施設を誘致して町の発展に尽くす所存です。



**神宮 隆 (下野田)**

総務常任委員会

県内一の人口増加率の町ですが税取の減少などの問題もでてきています。皆様のご意見を伺い、費用効果も十分考え、第五次総合計画に取り組み、住みたい、住み続けたい町を目指して一層努力していきたいと思っております。



**小池 春雄 (上野田)**

産業建設常任委員会

保育園待機児童問題の解決、教育環境設備の整備、一層すすむ高齢化社会への対応など問題は山積しています。子どもからお年寄りまで、安心して住み続け、希望の持てる町づくりを目指し取り組みます。



**宇都宮 敬三 (大久保)**

文教厚生常任委員会

「地域の連帯感で結ばれた安全・安心な町づくり」のため、ご支援いただいた皆さんの声を町政に伝え、吉岡町の発展と地域のパイプ役として、精一杯努力してまいります。皆さまの温かいご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



**齋木 輝彦 (上野田)**

文教厚生常任委員会

今、地方の時代と言われていますが災害を含め国も地方も困難の時代である政治に携わる人の責任こそ重いことを心している。「必要な時に必要なところに必要な物を」そんな町民の声をしっかりと聞いて、初心で臨む所存です。



**岸 祐次 (南下)**

総務常任委員会

時代の流れを見極め、対処する行政を目指し、人・自然が輝く町づくりを推進します。町民皆さまからいろいろなご意見・ご要望を聞きながら「地域の声を行政に届けるパイプ役」として、職責を果たす所存です。



**馬場 周二 (上野田)**

産業建設常任委員会

私は上野原地区に住んでいます。地域は吉岡の最上部にあり、自然に満ちています。周辺の景観、高崎・前橋を一望する夜景の素晴らしさは心を安らげます。榛名山麓の活性化と船尾滝周辺の道路網整備を推進していきたいです。



**南雲 吉雄 (大久保)**

総務常任委員会

この度、吉岡町議会議員選挙で六期目の当選をさせていただきました。第五次総合計画に沿って、新たな町づくりに努力します。特に駒寄PAスマートインターチェンジを核に新駅設置構想企業誘致に取組み、町の発展に一所懸命尽くします。



**小林 一喜 (小倉)**

産業建設常任委員会

県下で一番の人口増の町として自主財源の確保と、お互い人権を尊重し人との対話・和を大切に夢と希望の持てる教育福祉の充実、地域の特性を生かした産業の育成、「安心・安全な町づくり」を皆さまとともに目指します。



**石倉 實 (漆原)**

産業建設常任委員会

この度漆原西自治会の推薦をいただき議会の一員となり、身の引き締まる思いです。近年転入された人が大変多く、自治会運営も苦勞が多い現状の中、住民の意見を少しでも多く議会に訴え、地域社会の和を目指します。